

# がんサロンなでしこ ニュース - 2019年第63号 -

当院では毎月第1水曜日に、がん患者さんとそのご家族、支援専門家を対象とした『がんサロンなでしこ』を開催しています。

## 『がんサロンってなあ～に？』

患者仲間で安らぐために作られた空間  
対話を通して患者や家族の不安や孤独化を緩和する場所  
よりよく過ごすきっかけを自分のペースで見つける場所  
がん医療に対する情報交換をする場所

### がんサロンなでしこ8つの約束

- 一つ... がん患者・家族、もと患者・家族、医療スタッフが参加します。  
それ以外の参加希望があった時は世話人で話し合って決めます。
- 二つ... 話された個人のことは、ここに置いて帰り、他の場所で話しません。
- 三つ... 健康食品や健康器具などの品物を勧めたり販売することはしません。  
また参加者へ飲食物の配布は行いません。
- 四つ... 金銭の貸借、宗教団体・政治活動への勧誘はしません。
- 五つ... 医療的アドバイスはしません。  
他の人が受けている治療は自分に合うとは限らないので医師に相談しましょう。
- 六つ... 大切な時間です。参加された方が平等に話せるよう、お互いに気を配りましょう。
- 七つ... アドバイスや励ましをされると負担になることがあります。  
お互いに聞き上手になります。
- 八つ... 話しづらいときは聴くだけで構いません。気軽に参加しましょう。

開催 毎月第1水曜日13:30～15:00 (13:00 受付開始)  
会場 済生会熊本病院 外来がん治療センター2階201会議室  
会費 無料（経過をみながら検討していきます）  
対象 がん患者さんとそのご家族、支援専門家  
問合わせ先 済生会熊本病院 患者相談支援室 **096-351-8524**  
※初めて参加される方のみ、開催前日までにお申し込みください。

REPORT  
10月2日(水)

『がんサロンなでしこ』の模様 / おしゃべり会  
患者さん、ご家族、支援者を含め11名のご参加でした。

10月に入り、秋らしい風が吹いてきました。今月のサロンでは、おしゃべり会を実施しました。初めて参加された肺癌の女性から、病気が見つかった経緯やその時の気持ち、「生かされている命だから、再発の不安はあるけれど、先を気にしそぎず、『今』を大事に生きたい」という言葉が印象的でした。また、胃癌を患っている患者さんとその妻が2組おられ、胃癌術後の食事の工夫について積極的な情報交換がありました。がんになった人も、がんになった人を支える家族も、それぞれの悩みや想いがあり、経験者同士で語り合う大切な時間となりました。2時間おしゃべりが止まらず、趣味の話や、最近の楽しみ、仕事のことなど病気以外の話題にも及びとても賑やかな会となりました。



がんサロンは、がん経験者同士がルールを守って自由に語れる空間です。皆様にとって、がんサロンなでしこがよりよく過ごすきっかけを見つける場所になると幸いです。  
来月も多くの皆様の参加をお待ちしております。



次回の  
ご案内

2019年11月6日(水) 13:30～15:00

場所：外来がん治療センター 2F 201会議室  
内容：おしゃべり会